

愛道

あいどう

共に生き 共に集う 光を求めて

第128号

社会福祉法人 足羽福祉会



トピックス

フィリピンから来た新たな仲間たち
～Akong Tarungon!～

[取組レポート] 足羽東こども園・足羽ワークセンター・愛全園

50周年記念誌 表紙

創立50周年記念誌
共に生きる

社会福祉法人 足羽福祉会

表紙の題字は
足羽更生園の山名惇様



目次 もくじ

- 2 足羽福祉会創立50周年記念誌について
- 4 「食べる力」=「生きる力」を育てる
… 足羽東こども園
- 6 できたよ！うれしいな！ … 足羽ワークセンター
- 8 「Akong Tarungon!」～がんばってます！～ … 愛全園
- 10 第6回足羽川ふれあいマラソン
- 11 平成30年度足羽福祉会新任職員紹介
- 12 法人からのお知らせ
- 13 愛のささえ
- 14 足羽川ふれあいマラソン協賛・ボランティアご芳名一覧



「表紙について」

5歳児ひまわり組が、地域の田んぼで初めての田植え体験。泥に足をとられながら一生懸命植えました。おいしいお米がとれますように。

(足羽東こども園 井上鳩子)



足羽福祉会創立50周年記念事業完結!

感謝を胸に「共に生きる」これからも

足羽福社会創立50周年記念誌 完成間近!

足羽福祉会が創立50周年を迎えた昨年度、50周年実行委員による編集会議を繰り返し
完成に向けて進めていた作業もいよいよ大詰め、完成が近づいてまいりました。

このたび、発刊間近となった記念誌の概要を一足早くご紹介いたします。

※ 記念誌は、平成30年5月発刊予定です。



50周年記念誌に携わって

50周年記念誌の製作にあたっては、平成28年度の準備委員会の立ち上げ、翌年の実行委員会での企画立案、その後、編集委員による毎週の会議を経て、ようやく完成の見込みです。

この2年間は、私たち職員にとっては足羽福祉会の50年を振り返り、自分たちを含め関係する人たちへの思いを確認し合える良い機会になったと思います。

編集にあたり、ご協力いただいた関係各位、利用者の方、ご家族、OB、現職員ほか多くの方々に對して感謝の気持ちでいっぱいです。

50周年記念誌 編集委員長

山本耕右

(足羽利生苑 副苑長)

誌面は

「過去」(感謝を胸に)
「現在」(「共に生きる」)
「未来」(これからも)
の3部構成



50周年記念事業検討準備委員会(H28.4.25)



編集会議の様子



「食べる力」＝「生きる力」を育てる

足羽東こども園では、食育目標を掲げ、健康的な食のあり方を考えるとともに、誰かと一緒に食事をしたり、料理を作ったり、食べ物の収穫を体験したり等、実際に食に触れる機会を多くつくることで、食育に力を入れ「食べる力」＝「生きる力」を育てています。

今回は、食育の意味を考え、実際に行つた野菜栽培活動や、年齢に応じた食育活動を通して子どもたちがどのように食事に意欲・関心をもち、楽しい食事につなげているのかをご紹介します。

大人になつてからも生涯にわたつて実践し、育み続けて

足羽東こども園では、食育目標を掲げ、健康的な食のあり方を考えるとともに、誰かと一緒に食事をしたり、料理を作ったり、食べ物の収穫を体験したり等、実際に食に触れる機会を多くつくることで、食育に力を入れ「食べる力」＝「生きる力」を育てています。

「食べる力」には、食事を通じて、全般的な生活を実践できる力を育むことです。

「食べる力」には、食事を通じて、全般的な生活を実践できる力を育むことです。

①心と身体の健康を維持できること

②食事の重要性や楽しさを理解すること

③食べ物を自分で選択し、食事作りができる

④家族や仲間と一緒に食べる楽しみを味わうこと

⑤食べ物ができる過程を知り、感謝の気持ちをもつこと

⑥一緒に食べたい人がいる子ども

⑦お腹がすくリズムをもてる子ども

⑧一緒に食べたい人がいる子ども

⑨食べたいものを話題にする子ども

足羽東こども園の 食育目標

いきます。食べることは、一生涯にわたつて続く基本なので、子どもはもちろん、大人になつてからも「食育」は重要な要素といえます。

食育とは…





野菜栽培活動で 育つ心

プランターに苗を植え、水やりをし、お世話を続けるうちに、変化していく野菜に気づき「大きくなつたね」や「緑色から赤色に変わつたよ」等さまざまな発見を共有し、成長を楽しんでいます。採れた野菜を自分たちで給食室まで運び「おいしい給食作つてね」と給食者に声をかける子も増えています。

年齢に応じた 食育活動

0歳児から5歳児まで、年齢に合わせた食育活動を提供し、小さいころからの積み重ねを大切にしています。



0.1歳児 献立なあに?



2歳児 どうもろこしの皮むき

年齢に応じた 食育活動

とを楽しんでいます。



3歳児 お当番頑張るよ



4歳児 バイキング楽しい



5歳児 難しいことにも挑戦

まとめ

入園当初は慣れない給食で食事に時間がかかるついた子や苦手な物が食べられない子など多くいました。しかし、大好きな友だちや職員がおいしそうに食べているのを見て「食べてみよう」と思つたり、苦手な野菜を頑張って食べ、職員にほめられたことがうれしくて意欲的に食べるようになったりと、集団生活ならではのメリットがありました。

一人ひとりに合った援助は大変なことでもあります。しかし、子どもたちの頑張っている姿や、完食しやすい力になったお皿を見せてくれるうれしそうな表情は、職員の働く原動力になります。子どもたちが『食』に興味や関心をもつて食育活動をしたり、楽しい雰囲気で給食の時間を過ごしたりする中で心身の成長を育めることができます。私達のやりがいにつながっています。

自分の食べられる量を知るために、バイキング形式を探り入れています。「いっぱい食べる」「いつこだけにしよう」と考えながら皿に盛り付けていきます。

指先を使い、食材を五感で感じながら野菜に触れるこ

とを感じながら野菜に触れることが好きになりました。

夜メニューを変更しました。

給食者 五十嵐 千恵



で
き
た
よ!
う
れ
し
い
な!

今回は足羽ワークセンター自立訓練(生活訓練)事業を利用されている方の成長過程とその取り組みをご紹介します。



自立訓練とは…

社会に出る前の準備期間として身の回りのことから、社会で必要なあいさつやコミュニケーション、就労等の訓練を行うことを目的とした事業のことです。特別支援学校を卒業した後に利用される方が多く、成人期の方々が、自立に向けて練習・訓練に取り組んでいます。日中活動を通して社会的に自立した日常生活を営むために必要な訓練、生活等に関する助言、その他必要な支援を行っています。

▼事業所内作業

- ①ラベル貼り、梱包作業等の内職作業
- ②作業を通しての報告・連絡・相談

▼学習タイム

- ①日常生活・コミュニケーション・社会的マナー・就労において必要な学習の講義やグループワーク
- ②個別課題活動

▼社会体験活動

施設や工場見学・体験・実践

当事業所では活動を大きく3つに分けて実施しています。これらを通じ「できるないことをできるようにする支援」だけでなく「できるいいことを伸ばす・活かす、また治具(※)や機械を活用してできるようにする支援」の充実を図っています。自分一人では難しいことであっても、ちょっととした道具やお手伝いがあれば、できることがたくさん見えてきます。それらの治具やアイデアの活用によって、利用者の方の可能

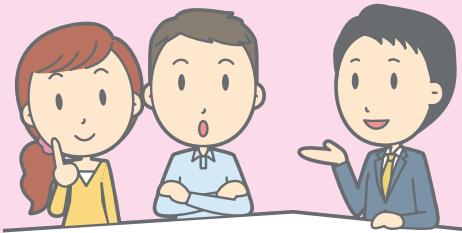


※治具：正確な作業を行うために補助する道具

性が広がり、新しいステップ、目標につながります。はじめは治具の活用を拒否したり、新しい内容に戸惑つたりと、人それぞれ困難にぶつかることがあります。かなる時間は人それぞれですが、大きな達成感・喜びに向けて頑張っています。かかる姿が印象的です。実際に利用者の方からは「〇〇ができるようになりました」、「次〇〇の目標は〇〇です」とうれしい声を聴くことができています。またこれらの経験は利用者の方の自信につながり、ステップアップになつてきます。

「ルールを守れるようになったよ」

ルールを守りたい気持ちはあるけれど、こだわりが強く、自分の気持ちを抑えられずに困っていたBさん。ご本人からの要望で、視覚情報を掲示。視覚情報での効果は薄く、何度も職員と話し合いの場を設け、ご本人から出てきた言葉「気になることは職員に報告する」の目標を設定。少しハードルの高い目標でしたが、自分自身で考えた目標であるためか、実行しようとする意識は高く、今ではきちんと報告することができます。



「職員とのお話楽しいな」

職員とのかかわりを求め、良くない行動にて職員の気を引こうとすることが目立っていたDさん。素直な気持ちを伝えられず、職員からの指摘をかかわりとして捉えていた様子。そこで、個別に職員と会話をする時間を設け、コミュニケーションを実践にてお伝えしました。また、会話の終わりには楽しく話ができたことを振り返ります。今では個別の時間を設けなくとも、自ら適切なコミュニケーションにて職員との会話を楽しむことができています。



「落ち着いて課題ができるようになったよ」

お絵かきが得意で、個別課題の時間に集中して取り組まれていたAさん。可能性を広げるため、別の課題を提案。はじめは大好きなお絵かきができないことに対して興奮していましたが、別の課題に挑戦してほしい理由を伝え、ご本人と一緒に課題のプログラムを考えました。今では1時間に3つの課題を楽しみながら、取り組むことができるようになりました。課題の最後にお絵かきの時間を設けることで、目標をもって、参加することができます。



「できることが増えたよ」

ラベル貼りの作業において、テープの長さの調整を苦手としていたCさん。さまざまな練習を行いましたが、克服することが難しく、試行錯誤していたそのとき!電動テープカッターを発見。即購入させていただきました。適切な長さが自動で出てくるため、適切な長さできれいな作業ができるようになりました。その後3ヶ月で電動テープカッターを卒業。今では通常のテープカッターを使用しており、ご本人の自信・喜びにもつながりました。



足羽ワークセンター 生活支援員 高島 唯	このように苦楽とともに共有し、乗り越えることで生まれる信頼関係を大切にし、今後も利用者の方の自立を目指していきます。	これはあります。利用者の方、職員ともに困難にぶつかることがあります。利用者の方の協力を得ながら、信頼関係を築いていきます。	これはあります。利用者の方、職員ともに困難にぶつかることがあります。利用者の方の協力を得ながら、信頼関係を築いていきます。	これはあります。利用者の方、職員ともに困難にぶつかることがあります。利用者の方の協力を得ながら、信頼関係を築いていきます。
-------------------------	--	---	---	---

当事業所では、毎日の作業や個別課題を中心に一人ひとりのニーズを探り、目標や課題を抽出しています。利用者の方の声を聴きながら、昇りやすいステップを提供し、スマールステップにて一つひとつ階段を昇っています。目指す目標は人それぞれですが、毎日少しづつ成長、変化が見られています。その中で、上記のような経験をもとに、将来の自立に重要なつなぐコミュニケーションや、気持ちのコントロール等を身につけていきます。利用者の方、職員ともに困難にぶつかることがあります。利用者の方の協力を得ながら、信頼関係を築いていきます。



ティース(左)、ジェーン(右)

アコン 『Akong タルンゴン Tarungon!』 ～がんばってます！～

愛道125号で紹介させていただいた、フイリビン出身の介護福祉士候補者のジェーン（以下J）とティース（以下T）の2人が愛全園で仲間として働き始めて1年6ヶ月が経ちました。文化の違う国に来て、日々挑戦している二人に、インタビューをしてみました。

愛道125号で紹介させていたいた、フイリビン出身の介護福祉士候補者のジェーン（以下J）と

日本語の勉強はいかがですか？

J：教科書は読めても理解

ができません。脳で文法がわかりますが、文法になるとわかりません。言葉だけわかりますが、意味が入つてこないです。意味は英語に訳してから日本語にします。だから時間がかかります。

T：仕事の時間に私たちは午後から2時間勉強します。仕事が終わった後も、1～2時間日本語の勉強をしています。本を読んで言葉を繰り返し覚えます。

コミュニケーションで大変と感じていることは？

J：日本語は難しいです。自分の中にいっぱいアイデアがあるけど言葉が出

日本介護に携わってどうですか？

J：フイリビンで介護の仕事をしました。病院でシーツ交換、患者さんの身体を支えることをしました。でも専門的じやありません。日本の介護の仕事を基本の本もあるし身体の仕組みや病気のことも勉強します。

T：介助は利用者の方の思いもあり、何度も何度も説明しなければいけないけれど介助した後に「ありがとう」と言ってもらえると、とてもうれしいです。利用者の方の気持ちになつて介助することを学びました。



2人で協力して勉強中

一度お願いします。ゆつくり話して下さい」と言います。「お願いします」「ありがとうございます」という言葉は必ず言います。

一度お願いします。ゆつくり話して下さい」と言います。「お願いします」「ありがとうございます」という言葉は必ず言います。

～愛全園内職員にインタビュー～

Q、二人に仕事内容を教えるとき、伝え方の工夫はありますか。

- ・できるだけ難しい言葉・長い言葉は使わず、ゆっくり表情を見ながらわかりやすい言葉で伝えます。伝えた後に必ず理解しているかの確認を行います。

- ・言葉だけで教えるのではなく身振り手振りを入れて伝え、自分が実際にしてみせます。

Q、二人を受け入れるときどう思い、また受け入れてから実際どうでしたか。
・フィリピン人とか日本人とかではなく、ひとりの介護士であることを知つてほしいです。

- ・言葉だけでなく文化や習慣が異なり馴染んでもらえるか不安な面がありました。日を重ねることにその不安は小さくなり初心を思い出す良い機会にもなっています。



目線をあわせて話すティース



おいしいですか？

教育専任者からメッセージ

ふじはら ゆきより
【藤原 行順】

二人の目指す介護福祉士国家試験は、すべて日本語での問題を解くことになります。難解な日本語の文法に加え、専門用語を理解するのは、私たちの想像を超える困難に立ち向かっているのではないかと思います。生活・仕事が充実し、二人が自らの目的を果たし、ずっと共に働くよう、愛全園の仲間として応援しています。

せりかわ みちよ
【糸川 美智代】

二人が日本に来た第一の目的「夢」である「介護福祉士国家試験合格！」に向けて、Do your best! 寒い冬の後は暖かい春です。日本では「Dreams come true」＝「桜咲く」と言います。満開の桜になるよう頑張りましょう。

第6回 足羽川ふれあいマラソン

が
開催されました



走って社会貢献!!

ハーフのスタート

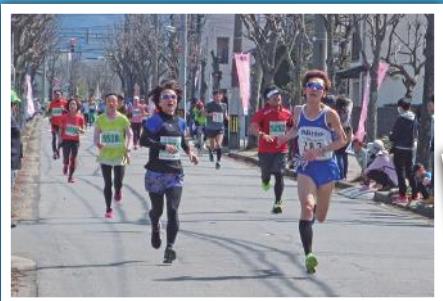
開会式で、ゲストランナーの西島美保子選手が
「しあわせ福井スポーツ協会」へ目録贈呈



いよいよ福井は今年 国体イヤー



随所で活動する一般・学生ボランティアの皆さん



ゴールまでもう一息



入賞者の皆さんおめでとうございます



地域の特産品販売



足羽サポートセンターからも出店

足羽学園 新たなページ

平成30年3月25日、かねてより増築工事を進めてきた足羽学園の竣工式が執り行われました。

早速、4月から大小4つのユニットによるグループケアへの移行がスタートし、家庭的な雰囲気のもとで専門的支援によるサービスを開始しました。



新グループホーム「つばさ」オープン

障害者福祉サービスの新たなグループホームが福井市城東にオープンしました！
新しいグループホームの名称は「つばさ」です。
この名称には、就職、地域移行に向けて利用者の方に大きく羽ばたいてほしいという思いが込められています。
現在利用者の方の食事の準備などを手伝ってくださる職員を募集しております。

詳しくはあすわ地域生活支援センター（電話41-33795）までご連絡ください！

「カラフル」開設



障害者福祉サービス2番目の生活介護事業所「カラフル」が平成30年4月にオープンしました。当事業所では、主に高齢の利用者の方の日中活動の場として体操や散歩、レクリエーションによる体力づくりとともに、作業活動には利用者の方お一人おひとりの思いや能力に合わせたものを取り入れています。

1日の始まりには、その日の作業を自己選択していただき、1日の生活リズムを整えることで生き生きとした張りのある生活が送れるよう、個々の思いに寄り添った支援を行っていきます。





足羽川ふれあいマラソンにご支援いただいた方々
ご協力誠にありがとうございました

Astuwa River Fureai Marathon
足羽川ふれあいマラソン

[協賛各社]
小林化工(株) 福井県知の障害児者生活サポート協会 福井県知の障害者福祉協会
県セルフ (株)ビート企画 (株)レオフレンズ opt eyebis (オブアイビス) トアイビス 佐々木メガネ
川瀝工業(株) 晓産業㈱ 福井支店 ヤノン事務機(株) 福井銀行東条支店 支店 (株)ビジュアルライン
笈田モータース (株)飛島建設(株)北陸支店 医療法人人福山医院 福井ダイハツ販売(株)
人福山医院 (株)トール (株)カワグチ 菓心所 (株)井営業所 (株)ハヤカワ
福井旅行 (株)有(北陸精巧舍) (株)丸ゼン福井 (株)三輝設計事務所 (株)福井建材社
(株)技建工業(株) 仲村家具有(有) (株)人福山医院 (株)川谷商事(株)清川メック工業
(株)クリーン (株)エフケーユー(テクニカル) (株)クロス (株)有(水嶋建築設計) (株)北陸銀行
アイシード物流 (株)福井光販トラベルサービス (株)福井支社 (株)バリュー・リンクス
院 (株)福井支社 (株)ヨコムコーポレーション (株)アクトディープライフ (株)北陸銀行
福井東支店 (株)太陽プロパン (株)アコス (株)矢納ともえ (株)ヤマシタコーポレーション
営業所 (株)松葉湯 (株)ハシノメディ (株)マルサ製パン所 (株)ヤマギクしようゆ
カル 大和電建(株) (株)大和電建 (株)カドミヤ (株)寿司道の駅一乗谷あさくら水
ジエンント(株) (株)カドミヤ 毛沙門 (株)ヤマシタコーポレーション (株)福井支店
の駅 (株)グレート 美山地区介護事業者連絡会 本道薬品 (株)ミタニレジヤーレン
本道薬品 (株)ミタニレジヤーレン (株)西田建設 (株)丸ゼン福井 (株)有(北陸精巧舍)
医療法人和幸会 本多整形外科医院 (有)たこや食品 (株)人福山医院 (株)川谷商事(株)清川メック工業
多整形外科医院 (有)たこや食品 (株)人福山医院 (株)川谷商事(株)清川メック工業
医療法人和幸会 本多整形外科医院 (株)人福山医院 (株)川谷商事(株)清川メック工業
多整形外科医院 (株)人福山医院 (株)川谷商事(株)清川メック工業

廣山美恵子	中川勝賣	小森貴大
松浦拓海	黒川浩志	反保圭太
福田拓未	竹内賢心	帰山尚起
酒井俊太郎	未定隼和	阿部雪乃
高嶋玲維	土谷美結花	アス藤くるみ
前川愛純	福野徳子	水野若菜
田中里沙	高柳ちろる	坪川愛佳
橋本隆聖	的場理子	吉村透哉
村田鈴奈	大良竜優	南侑花
赤木颯太	森下颯士	岩井俊輔
服部純弥	小寺柊太朗	真田風華
北山龍一	山下湧太	竹内晴哉
吉田悠真	宮崎新	伊坂拓也
水野史也	笠嶋敬介	中村圭太
畠中謙	山下直都	鍋谷鴻太
徳山幹樹	小林怜央	辻知奈未
藤井弥生	廣部優	白崎繁男
岡島京矢	八田翔史	河正志
松井翔空	吉田瑞生	大田海翔
内田蒼	中村柊太	矢口賢

ス (株)高島松文堂 (ジャーマンぼでと) (株)酒一タオル (株)スズキアリー+ト 福井中央 (旭工業株) 三井住友海
上あいおい生命保険 (株) あきあかね 山田寿寛 (パッケージプラス) 福井問屋町店 (株)アイル 動車 (えんがわ) 車検のコバツク
福井米松店 プラ (ピース) アコリートクラブ (株)ユニマットライン フ たにはた歯科クリニック
いおいニッセイ同和損害保険 (株) エースイン福井 (株)シンコー (株)ユティック 大塚製薬 (株) 福井木材
木材市売協同組合 日本競輪選手会 福井支部 (マエダセイカ株) (株)ダイドードリンコ北陸 三和 (株)コール企画 (新田塚コミニュ
ティ (株) あいおいニッセイ同和損害保険 (株) 三井住友海上あいおい 生命保険 (株) 日本赤十字社福井県
県支部 救急ボランティアREM

社会福祉法人 足羽福祉会 <https://www.aoyufukushikai.jp/> 法人本部 福井県福井市柳町20-7 TEL(0776)41-3108

子ども福祉

- ・啓明児童クラブ
 - ・上文殊児童クラブ
 - ・足羽東こども園
 - ・足羽学園
 - ・子ども発達支援センター
フレンズあすわ
 - ・フレンズみゆき

障がい者福祉

- ・福井市障がい者基幹相談支援センター
 - ・あすわ相談支援事業所アリアン
 - ・足羽更生園
 - ・足羽ワークセンター
 - ・スマイル
 - ・カラフル
 - ・足羽サポートセンター
 - ・パステル
 - ・あすわ地域生活支援センター

高齡者福祉

- 福井大東包括支援センター
(ほやねっと大東)

 - ・愛全園
 - ・足羽利生苑
 - ・グループホーム美山